

平成30年上期ミニディ・サロン運営懇談会

湘南地区のミニディ・サロンの運営代表者と市社会福祉協議会の地区担当の方々24名が集まった懇談会が、平成30年6月23日（土）にコミセン湘南第1会議室で行われ、参加者自己紹介と各サロンの現状と課題について発表し話し合いました。

各サロンとも高齢者のいこいの場と言う位置づけで手芸など色々な趣味を生かした活動も行っている話がありました。

今後、カラオケを導入したいサロンがあるが費用などが分からないと言う声があったがすでに導入している他のサロンからリース料が月額約18,000円（但し条件あり）と情報の共有出来る場になっている。

また、各サロンの活動を見学するサロン間の交流も進めて行く方向で一致しました。

課題としては囲碁、将棋のサロンで強い人と弱い人で差が出来てしまい最近では強い人達の場になってしまった。誰でも参加できると言うことで始めたが本来の目的とは違うのではないかと感じる事がある。

活動中に事故が起きた時の為にボランティア保険に加入したい話が出たが茅ヶ崎市では市が保険に加入していて市民は全員対象になっている。（市民自治推進課）

オブザーバーとして市社協地区担当から囲碁、将棋の件で他地区での参考として上級者と初級者とで午前、午後と時間を分けている所があるという話がありました。

何の為にサロンを開催するのかに関してはその居場所作りと言う事で活動しているので皆さんがそこに来ることでつながりになっている。

たとえ、参加人数が少なくても「居場所」と思って来られる方には、大切な場だと思えます。

今回の懇談会では各サロンの事例や貴重な情報が得られる場にもなったと思えます。